

平成28年度
第1回 区政モニターアンケート
調査報告書

《公園でのボール遊びについて》

《区に求める職員について》



足立区 政策経営部 広報室 区政情報課

目次

第1章 調査の概要	5
1. 調査の目的	7
2. 調査の時期	7
3. 今回の区政モニター数、回答者数	7
4. 回答者の構成	8
5. 集計方法	8
第2章 調査結果の分析及び所管意見【公園でのボール遊びについて】	9
設問体系と回答の概要	11
調査結果の分析及び所管意見	13
(1) 区立公園ではすべてのボール遊びを禁止しているわけではないことを知っているか	13
(2) どこで知ったか	14
(3) 効果的と考える周知方法	14
(4) 「少年野球場」や「ボール遊びコーナー」がある公園を知っているか	16
(5) どこで知ったか	17
(6) 効果的と考える周知方法	17
(7) 「少年野球場」や「ボール遊びコーナー」が原則誰でも利用できることを知っているか	19
(8) どこで知ったか	20
(9) 効果的と考える周知方法	20
(10) 高いフェンスが無い公園でボール遊びをするときに気になること	22
(11) 高いフェンスが無い公園でも、区が具体的なルールをつくれれば、ボール遊びを容認できるか	23
(12) 容認できる時間帯	24
(13) 容認できるボール遊びの種類と学年	25
(14) その他公園で遊ばせたいボール遊び	27
(15) 地域住民の合意による、ボール遊びの「地域ルール」導入の賛否	29
(16) 子どもや孫を公園で遊ばせることがあるか	32
(17) 一緒に公園に行く子どもの学年	33
(18) 自由意見	34
第3章 調査結果の分析及び所管意見【区に求める職員について】	37
設問体系と回答の概要	39
調査結果の分析及び所管意見	40
(1) 求められる区職員像	40
(2) 区職員が備えるべき能力・資質	41
アンケートの有効度	43
使用した調査票	45

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

(1) 公園でのボール遊びについて

公園でのボール遊びは、子ども達の心身の成長や仲間づくり、コミュニティの形成に大きな役割を果たしています。一方で、ボールがそれて転がったり、飛んで行ったりすることで、他の公園利用者とのトラブルや器物の破損といった問題も発生しています。

区では、こうした現状を改善するため、公園でのボール遊びについて、種目や遊び方、注意点などを分かりやすく具体的に例示する「ボール遊びのガイドライン」の策定を考えています。多くの方に気持ちよく公園を利用していただけるよう、ガイドライン策定にあたり区政モニターでのアンケート調査を実施しました。

(2) 区に求める職員について

足立区では、「足立区基本構想」の策定に合わせ、「足立区人材育成基本方針」を改定し、より一層、社会状況の変化に伴う行政課題や区民の皆様のニーズに即応できる職員の育成に力を入れていきます。

基本方針を策定するにあたって、“求められる職員像”、“区職員が備えるべき能力・資質”を明らかにし、皆様のご意見を取り入れた基本方針とすることを目的に調査を実施しました。

2. 調査の時期

平成28年9月14日(水)～10月11日(火)

3. 今回の区政モニター数、回答者数

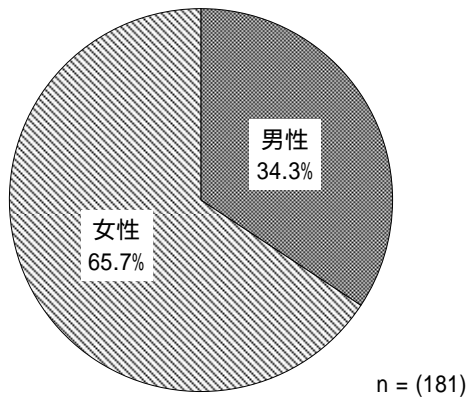
区政モニター数	184人
回答者数	181人(回答率98.4%)
〔内訳〕郵便回答	100人
インターネット回答	81人



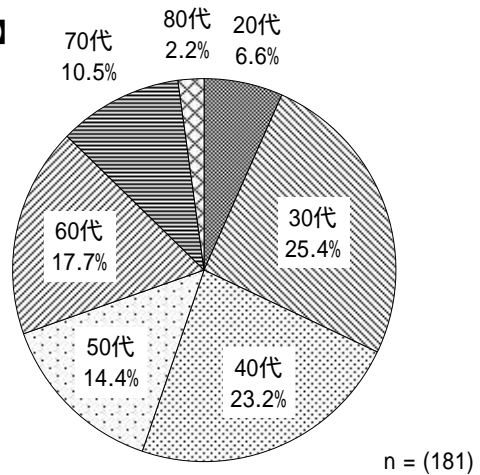
4. 回答者の構成

(1) 性別、年代別割合 (全体)

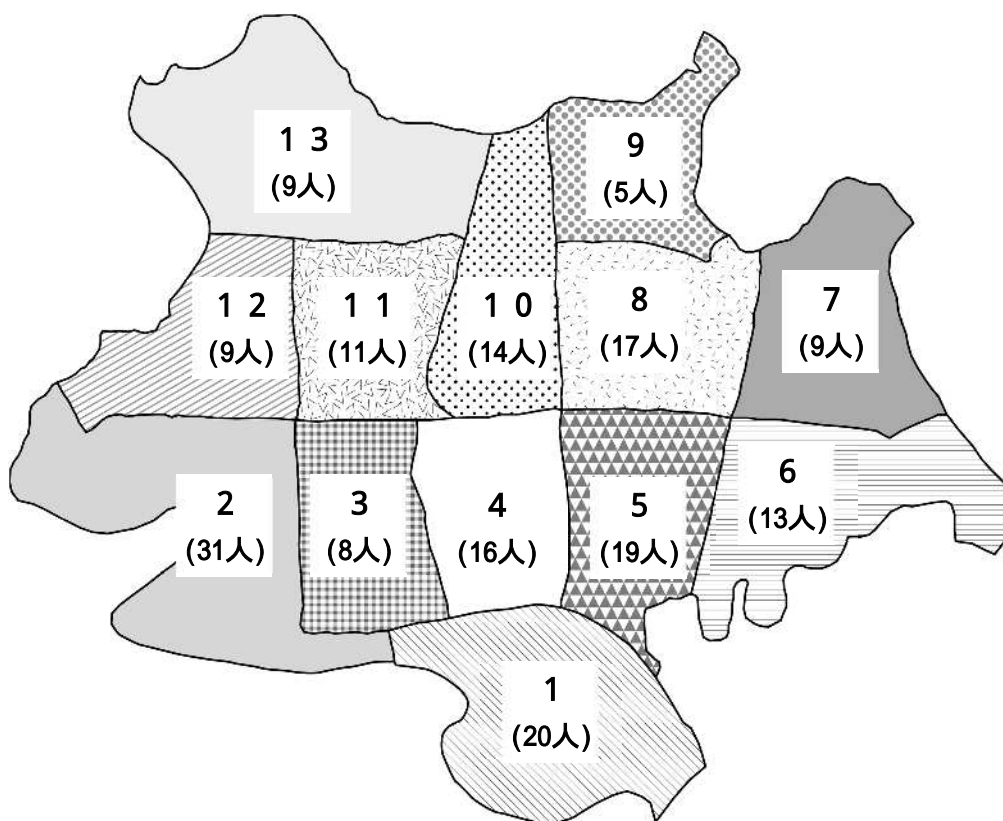
【性別】



【年代】



(2) 地域ブロック別人数 (上段: ブロック番号、下段: 人数)



5. 集計方法

回答比率(%)は、その設問の回答者を基礎として算出しました。従って、複数回答の設問は、すべての比率を合計すると100%を超えます。また、原則として小数点第2位を四捨五入して小数点第1位まで示したもので、比率の合計が100%に満たない、または上回ることがあります。

また、記述回答は、原文の趣旨を損なわないように要約し掲載しています。

第2章 調査結果の分析及び所管意見

【公園でのボール遊びについて】

設問体系と回答の概要

公園でのボール遊び

P13～

(1) 区立公園ではすべてのボール遊びを禁止しているわけではないことを知っているか・・・P13

知っている (46.4%)

知らない (53.6%)



(2) どこで知ったか・・・P14
・公園内の看板 (92.9%)

(3) 効果的と考える周知方法・・・P14
・公園内の看板 (72.2%)
・あだち広報 (20.6%)

(4) 「少年野球場」や「ボール遊びコーナー」がある公園を知っているか・・・P16

知っている (67.4%)

知らない (32.6%)



(5) どこで知ったか・・・P17
・現地で知った (96.7%)

(6) 効果的と考える周知方法・・・P17
・公園内の看板 (44.1%)
・あだち広報 (42.4%)

(7) 「少年野球場」や「ボール遊びコーナー」が原則誰でも利用できることを知っているか・・・P19

知っている (58.2%)

知らない (41.0%)



(8) どこで知ったか・・・P20
・公園内の看板 (85.9%)

(9) 効果的と考える周知方法・・・P20
・公園内の看板 (52.0%)
・あだち広報 (34.0%)

(10) 高いフェンスが無い公園でボール遊びをするときに気になること・・・P22

- ・ボールを追いかけて道路に飛び出し、車や自転車と衝突する (75.7%)
- ・ボールや道具などが公園利用者に当たりけがをする (74.0%)
- ・ボールが近隣住宅や道路に飛んでいき、近隣住宅や車などを破損する (59.7%)

(11) 高いフェンスが無い公園でも、区が具体的なルールをつくれば、ボール遊びを容認できるか・・・P23

はい(79.6%)

いいえ(20.4%)



(12) 容認できる時間帯・・・P24

・ 9時から(50.7%)

・ 夕焼け放送まで(51.4%)

(13) 容認できるボール遊びの種類と学年・・・P25

・ 保護者同伴であれば幼児と小学生によるボール遊びは、テニス、サッカーのシュートやゲームなどを除き概ね容認されている。

・ 小学生の単独利用は、「やわらかいボールでのキャッチボール」や「リフティング」など、ゲーム性の低いボール遊びであれば容認される傾向にある。

(14) その他公園で遊ばせたいボール遊び・・・P27

ビーチボール、ゲートボール、ラグビーなど

(15) 地域住民の合意による、ボール遊びの「地域ルール」導入の賛否・・・P29

賛成(91.0%)

反対(4.9%)

(16) 子どもや孫を公園で遊ばせることがあるか・・・P32

はい(55.8%)

いいえ(43.1%)



(17) 一緒に公園に行く子どもの学年・・・P33

・ 未就学児(67.3%)

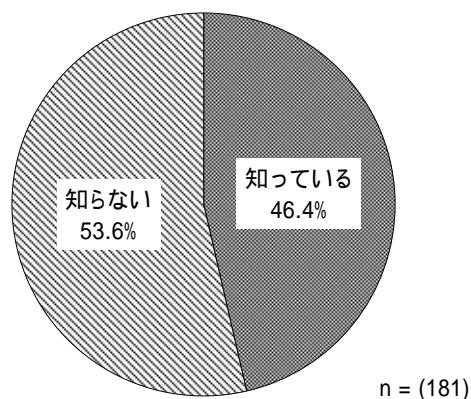
・ 小学校1・2年生(31.7%)

・ 小学校3・4年生(25.7%)

(1) 区立公園ではすべてのボール遊びを禁止しているわけではないことを知っているか

問1 区立公園では、すべてのボール遊びを禁止しているのではなく、危険な球技を禁止しています。そのことを知っていますか(は1つだけ)。

危険な球技・・・区立公園では、近隣住宅の破損や利用者の迷惑となるような球技を「危険な球技」として禁止しています。



「知らない」(53.6%)が5割を超えている。

【現状】

危険な球技の禁止について公園内の看板などに掲示しているが、約半数の方が禁止内容を知らなかった。

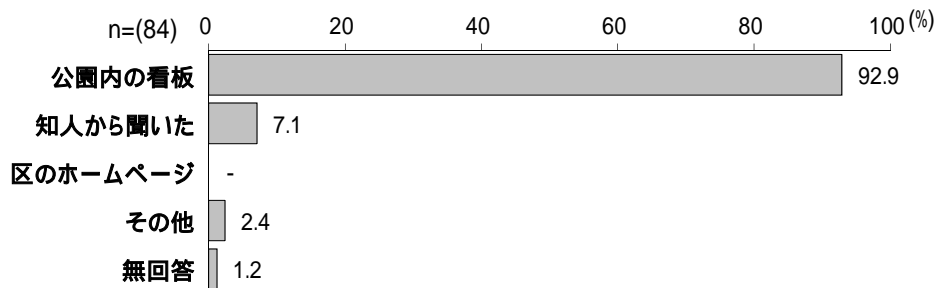
【課題】

禁止内容の認知度が低いということは、「知っている方」と「知らない方」との間でトラブルが起きやすくなる。多くの方に正確な内容が伝わるよう、工夫していく必要がある。

(2) どこで知ったか

問1で「1.知っている」とお答えの方に

問1-1 どこでお知りになりましたか(はあてはまるものすべて)



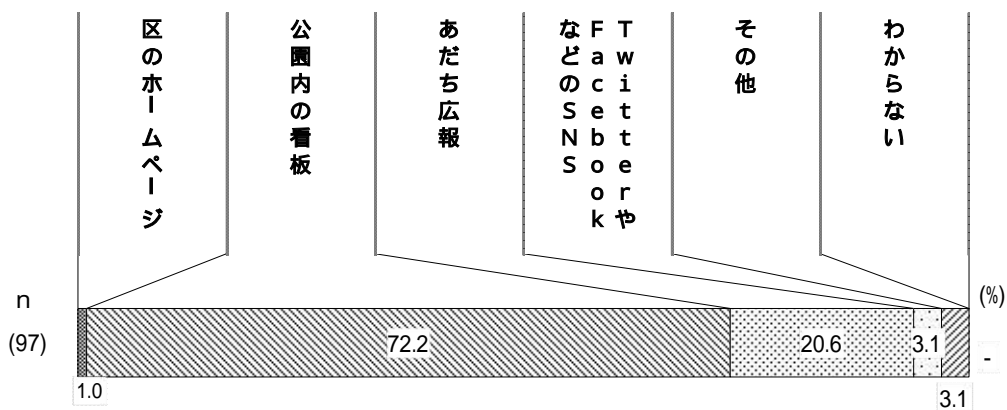
「公園内の看板」(92.9%) が9割強となっている。

(3) 効果的と考える周知方法

問1で「2.知らない」とお答えの方に

問1-2 あなたにとって一番効果的と思われる周知の方法はどれだと思いますか。

(は1つだけ)



「公園内の看板」(72.2%) が7割強で最も高く、「あだち広報」(20.6%) が次いでいる。

【現状】

禁止内容の認知経路、効果的な周知方法ともに、「公園内の看板」が最も多く、現地での周知が一番効果的であると言える。

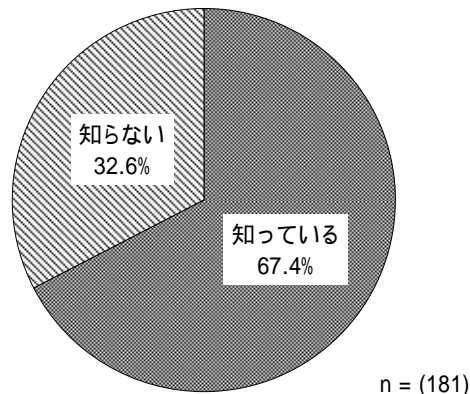
【課題】

禁止内容を知らない方の7割が一番効果的な周知方法として、「公園内の看板」を挙げているが、すでに公園内の看板には禁止内容を掲示している。このことは、掲示内容が利用者に伝わっていないということの現れであり、分かりやすい表現にする必要がある。

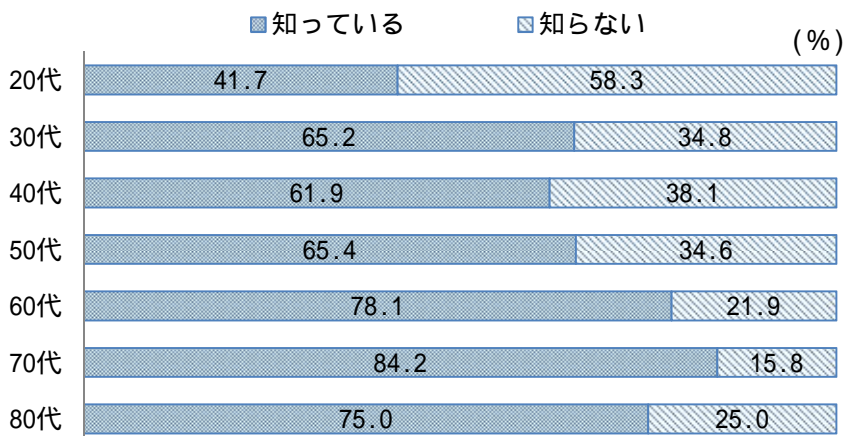
禁止内容は公園利用者だけでなく、周辺住民の方にも理解いただくことが重要である。「公園内の看板」だけでなく、「あだち広報」など普段公園を利用しない方にもアプローチできる媒体を利用し、ルールを制定した背景などについても周知していく必要がある。

(4) 「少年野球場」や「ボール遊びコーナー」がある公園を知っているか

問2 区立公園の中には、「少年野球場」や「ボール遊びコーナー」など、ボールが飛びださないように高いフェンスで囲ったスペースを整備した公園があります。このような公園があることを知っていますか（は1つだけ）



年代別/「少年野球場」や「ボール遊びコーナー」の認知度



「知っている」(67.4%) が6割台半ばとなっている。

【現状】

少年野球場やボール遊びコーナーについて、全体では6割以上の認知度を得られているが、年齢層別で見ると、子どもや孫を遊ばせる目的で公園に行く割合（P32・問6参照）が低い20代が5割未満の認知度となっている。

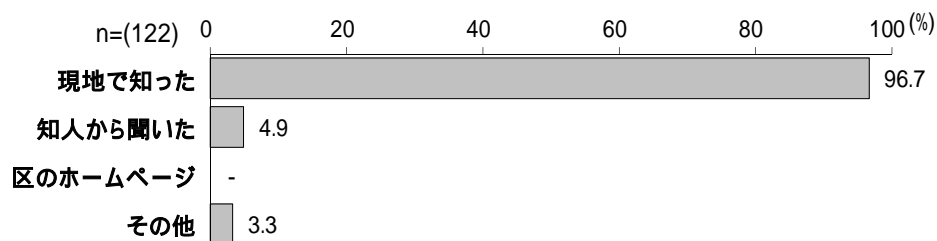
【課題】

20代はこれから父親、母親になる世代である。こうした世代の方にも、将来にわたって気軽に公園を利用してもらえるように、利用機会が少ない方にも届く周知方法を考える必要がある。

(5) どこで知ったか

問2で「1.知っている」とお答えの方に

問2-1 どこでお知りになりましたか(はあてはまるものすべて)



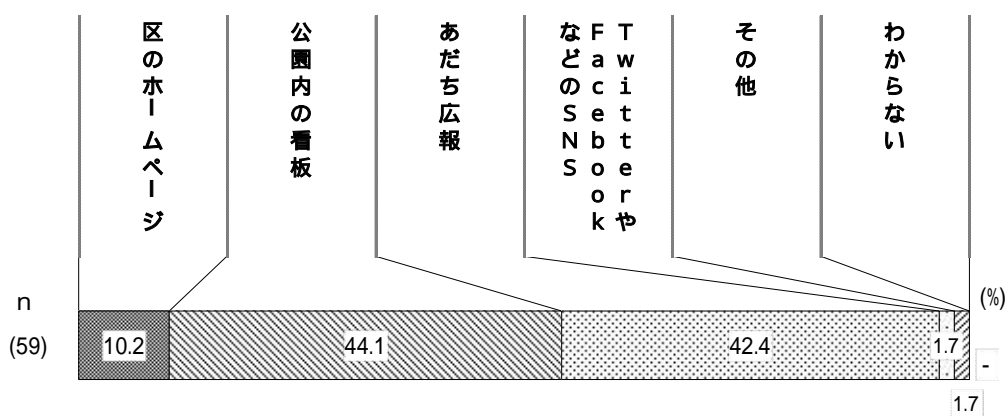
「現地で知った」(96.7%)が9割台半ばを占めている。

(6) 効果的と考える周知方法

問2で「2.知らない」とお答えの方に

問2-2 あなたにとって一番効果的と思われる周知の方法はどれだと思いますか。

(は1つだけ)



「公園内の看板」(44.1%)と「あだち広報」(42.4%)が4割台で並んでいる。

【現状】

施設の存在を知っている方の認知経路、知らない方への一番効果的な周知方法ともに、「公園内の看板」が最も多く、現地での周知が一番効果的であると言える。

「公園内の看板」の割合が最も高かったものの、「あだち広報」も4割台で続いている。前問（P14・問1-2参照）と比較すると、「あだち広報」での周知が有効と考える方の割合が高い。

【課題】

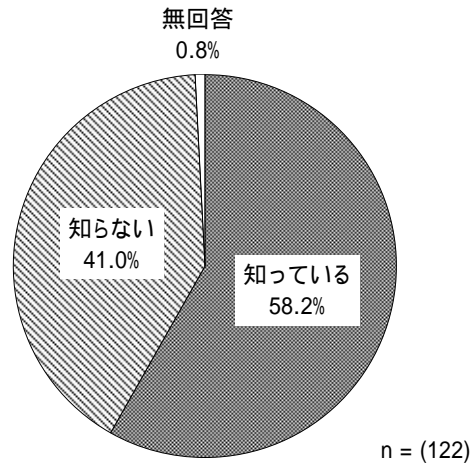
区内には少年野球場やボール遊びコーナーが少ない地域もあることから、「公園内の看板」だけでなく複合的な方法での周知が必要となる。

これまでも区のホームページによる周知は行っているが、今回のアンケートでは認知度にあまり貢献していないという結果であった。区の情報の入手方法として、20～30代ではインターネット、40代以降ではあだち広報の割合が高くなる傾向にあることから（「第44回（平成27年）足立区政に関する世論調査」より）、世代ごとにターゲットを絞ったPR方法を検討していくことも必要である。

(7)「少年野球場」や「ボール遊びコーナー」が原則誰でも利用できることを知っているか

問2で「1.知っている」とお答えの方に

問3 「少年野球場」や「ボール遊びコーナー」は、原則誰でも利用できることを知っているか（は1つだけ）



「知っている」(58.2%)が6割弱となっている。

【現状】

「少年野球場」や「ボール遊びコーナー」を知っている方であっても、だれでも利用できることを知っているのは6割弱であった。これは、回答者全数で見れば、4割程度の認知度である。

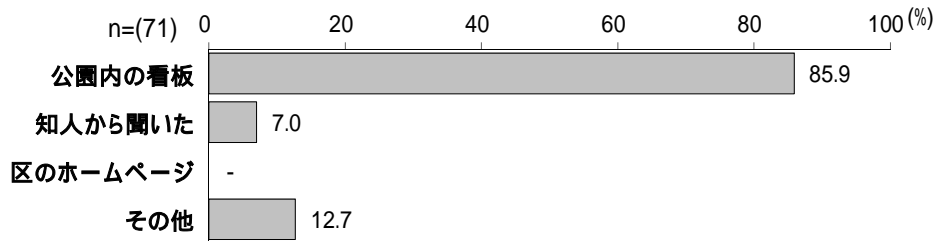
【課題】

少年野球場やボール遊びコーナーの利用は、団体での利用が多いことから、事前登録制であるといった誤解が生じている恐れがある。こうした施設は公園の広場よりも活発にボール遊びができる貴重な施設であるため、多くの方に利用してもらえよう、利用方法を一層ていねいに伝えていきたい。

(8) どこで知ったか

問3で「1.知っている」とお答えの方に

問3-1 どこでお知りになりましたか(はあてはまるものすべて)



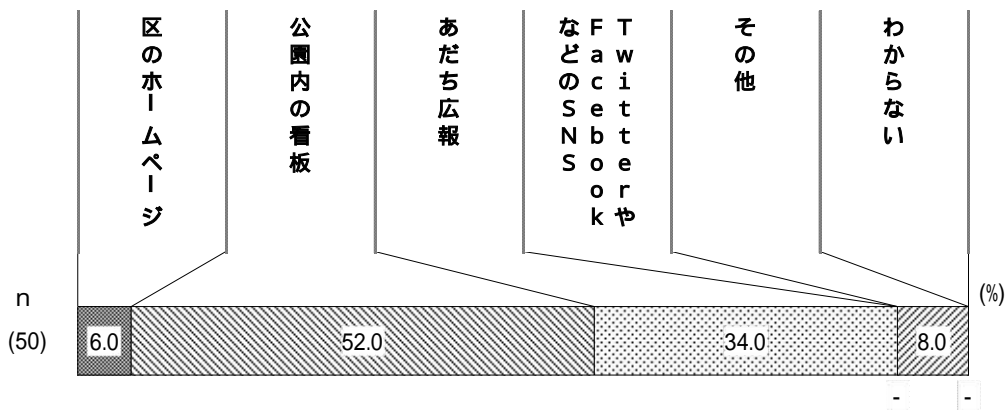
「公園内の看板」(85.9%)が8割台半ばを占めている。

(9) 効果的と考える周知方法

問3で「2.知らない」とお答えの方に

問3-2 あなたにとって一番効果的と思われる周知の方法はどれだと思いますか。

(は1つだけ)



「公園内の看板」(52.0%)が5割を超えて最も高く、「あだち広報」(34.0%)が3割台で次いでいる。

【現状】

認知経路、効果的な周知方法ともに、「公園内の看板」が最も多く、現地での周知が一番効果的であると言える。

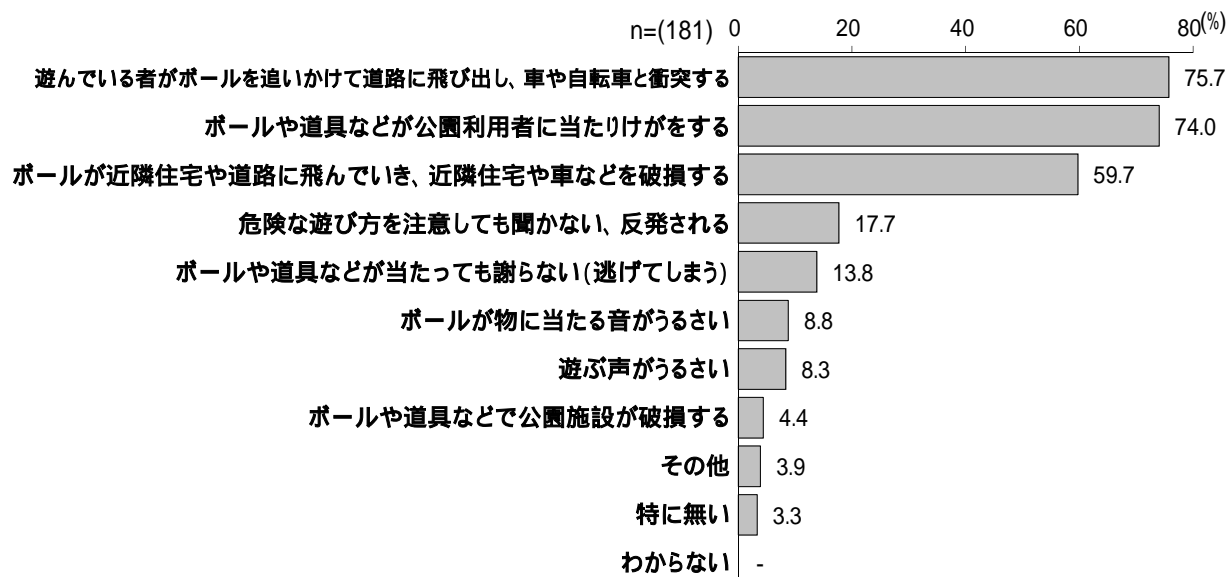
【課題】

前問（P17・問2-2参照）の課題と同様、少年野球場やボール遊びコーナーが少ない地域にお住まいの方にも知っていただけるよう、「公園内の看板」だけでなく複合的な周知方法を取り入れていくことも必要である。

(10) 高いフェンスが無い公園でボール遊びをするときに気になること

問4・問5では、高いフェンスが無い一般的な公園についてお聞きします。

問4 高いフェンスが無い公園で、子どもや大人がボール遊びを行なう場合、あなたが気になるのはどのようなことですか（は3つまで）



「遊んでいる者がボールを追いかけて道路に飛び出し、車や自転車と衝突する」(75.7%)と「ボールや道具などが公園利用者に当たりけがをする」(74.0%)が、ともに7割台半ばで高くなっており、次いで「ボールが近隣住宅や道路に飛んでいき、近隣住宅や車などを破損する」(59.7%)が約6割となっている。

【現状】

怪我や住宅などの破損を心配する意見が大半を占め、騒音等は比較的少ない傾向にある。

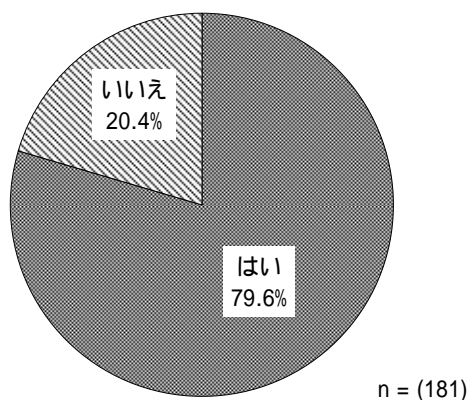
【課題】

交通事故や大きな怪我を防げるよう、ボール遊びのできる広場の範囲や広さ、ボール遊びの種類を検討し、ルールづくりを進めていく必要がある。

今回のアンケート結果では、音に対しては比較的寛容ではあったが、近隣住民とのトラブルを少なくするためには、騒音についても配慮する必要がある。

(11) 高いフェンスが無い公園でも、区が具体的なルールをつくれれば、ボール遊びを容認できるか

問5 高いフェンスが無い公園において、区が具体的なルールをつくれれば、ボール遊びを容認しても良いと思いますか（は1つだけ）。



「はい」(79.6%) が8割近くを占めている。

【現状】

約8割の方が、ルールがあればボール遊びを容認している。ボール遊びによるトラブルを不安視する意見はあるものの、全体としては子どもをのびのびと遊ばせたいという方が多いことの現れと考えられる。

【課題】

- 問4 ボール遊びの懸念点
- 問5 - 1 時間帯
- 問5 - 2 遊びの種類と学年
- 問5 - 4 地域ルール導入

などの結果を考慮しながら、できるだけボール遊びができるようなルールづくりを進めていく。

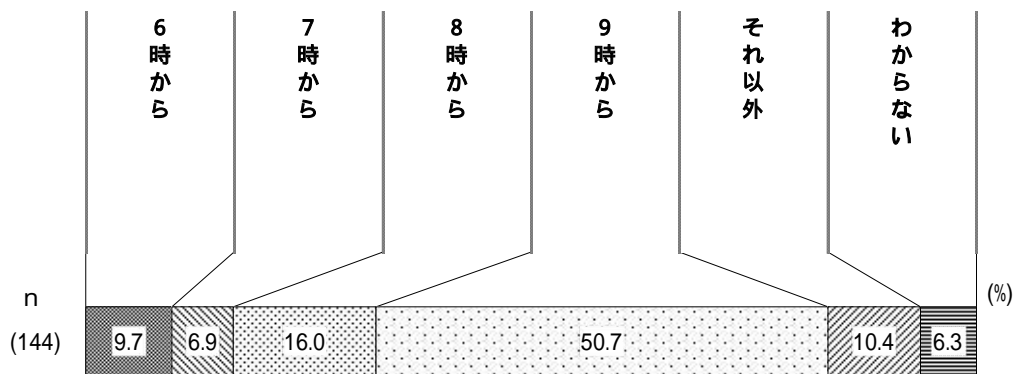
(12) 容認できる時間帯

問5で「1. はい」とお答えの方に

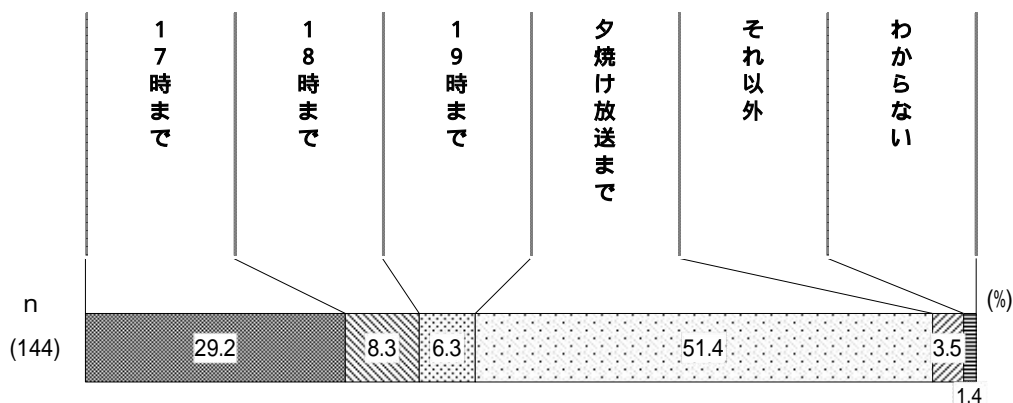
問5 - 1 ボール遊びを行なっても良い時間帯はどれだと思いますか。

(はそれぞれ1つだけ)

開始時間



終了時間



開始時間は「9時から」(50.7%)が、終了時間は「夕焼け放送まで」(51.4%)が、ともに5割を超えて最も高くなっている。

【現状】

開始時間は「9時から」、終了時間は「夕焼け放送まで」が最も多く、早朝や夜遅い時間帯を答える方の割合は低かった。

【課題】

現在一部の公園では、地域との協議により、時間による使用制限を行っている。今後時間による使用制限を行う必要がある場合には、「9時～夕焼け放送」を標準とし、地域と話し合いにより決めていく。

(13) 容認できるボール遊びの種類と学年

問5で「1. はい」とお答えの方に

問5 - 2 高いフェンスがない公園の広場では、どのようなボール遊びなら行なっても良いと思いますか(良いものには、悪いものには×)

やわらかいボール・・・(例)ゴムボール、軟式テニスボールなどのクッション性のあるボール

かためのボール・・・(例)軟式野球ボール、硬式テニスボールなどの少し硬さのあるボール

キックベースボール・・・サッカーボールほどの大きさのボールを蹴って行う野球のような遊びやスポーツ

良いと答えた人の割合(%)

		保護者同伴			小学生	中学生	高校生以上
		幼児	小学生	中学生			
野球	やわらかいボールでのキャッチボール	91.7	85.4	53.5	82.6	46.5	39.6
	かためのボールでのキャッチボール	53.5	60.4	34.7	36.1	24.3	23.6
	プラスチック製のバットの使用	72.2	66.7	35.4	47.2	27.1	20.8
	やわらかいボールやプラスチック製のバットでのゲーム(試合)	63.9	56.9	27.1	39.6	21.5	17.4
サッカー	リフティング	80.6	84.0	63.2	77.1	63.2	52.8
	パス回し	79.9	81.9	48.6	66.0	43.8	36.8
	ドリブル	77.1	76.4	47.9	58.3	41.7	34.0
	シュート、ゲーム(試合)	50.0	50.7	24.3	32.6	13.9	11.8
バスケ・バレー	パス・トス回し	66.7	74.3	50.7	57.6	45.1	31.9
その他	バドミントン	75.7	82.6	65.3	77.8	66.7	54.9
	テニス	45.8	47.2	27.1	29.2	20.8	16.7
	ドッジボール	67.4	68.8	37.5	54.2	26.4	18.1
	キックベースボール	55.6	56.9	27.1	38.2	16.7	12.5

【現状】

保護者同伴であれば幼児と小学生によるボール遊びは、テニス、サッカーのシュートやゲームなどを除き概ね容認されている。小学生の単独利用は、「やわらかいボールでのキャッチボール」や「リフティング」など、ゲーム性の低いボール遊びであれば容認される傾向にある。

中学生と高校生以上のボール遊びは、全体的に容認されづらい傾向にある。

バドミントンは、どの年齢層においても、容認される傾向にある。

【課題】

小学生は保護者同伴であれば容認できる遊びが多いが、「一緒に公園に行く子どもの学年」の結果（P33・問6-1参照）からも分かるように、保護者と遊びに行く頻度は少ない。小学生のみで遊べる範囲をどこまでとするかが、ルール作成のうえで大きな課題となる。

(14) その他公園で遊ばせたいボール遊び

問5で「1. はい」とお答えの方に

問5 - 3 問5 - 2でお答えいただいたもの以外に、公園で遊ばせたいボール遊びがある場合は詳しくお教えてください(自由記入)

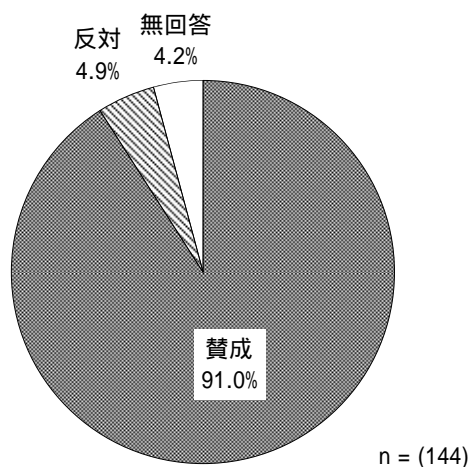
遊ばせたいボール遊び	遊ばせたい年齢層
まりつき(「あんたがたどこさ」など)	幼児、小学生
大人も子供もみんなで楽しむ、ゲートボール、ポッチャ等	年不問
ボーリングのようなピンを倒すゲーム パラリンピックでやっているポッチャ(但しあまり重たくないボール)	小学生以下
ビーチボール	小、中学生、高校生
やわらかいボール使用	小学生まで
サッカーなど	幼児から小学1年～3年位まで
ゲートボール	子供からお年寄りまで幅広い年齢層で、交流してもよい 全年齢層
キャッチボール	3才～12才
あだっちボール ドッジボールのボールよりも飛ばないので道路に出る心配がないため。多くは体育館で行われているが、ボールが汚れてしまうため?	幼児と小学生
ボール投げ 本当は何でもやらせてあげたいですが...今はうるさいので	-
マナーやルールを教えられれば、なんでもやらせてあげたい	全年齢
ボール遊びだけではなくて縄飛びとかもいいと思います	長い縄で小さい子も大きい子も一緒にやれたら... と思う。昔は皆そうしてたのに...
ラグビー	小学生まで 小学生
バドミントン	中学生

遊ばせたいボール遊び	遊ばせたい年齢層
ビーチボール	保護者同伴の幼児、小学生
ビーチボール	小学生から大人
フリスビーとフラフープ	両方とも保護者同伴の幼児と保護者同伴の小学生。
そのほかの意見	
<p>高校生以上というチェック項目があったが、高校生以上とひとくくりにはできないように思います。高校生や若者より上の年齢層（中高年）の方であれば、かなりの確率で安全な使用ができると思います。</p>	
<p>激しいボール遊びはやめてほしい。貸し切りでないなら試合は無理だと思う。幼児と高校生のボールを使う強さが違うのは分かるが、公園は公共の場所なので年齢でやっていい遊びやってはいけない遊びを作るのは不公平だと思う。</p>	

(15) 地域住民の合意による、ボール遊びの「地域ルール」導入の賛否

問5で「1. はい」とお答えの方に

問5 - 4 区では、一定の条件が整った場合に、使用できるボールや道具、遊びの種類などを緩和した独自ルールをつくることのできる「地域ルール」の導入を検討しています。こうした「地域ルール」の導入についてどう思われますか。またその理由もお教えてください(は1つだけ)



「賛成」(91.0%) が9割を超えている。

【現状】

「ルールづくりによるボール遊びを容認する」(P23・問5参照)と回答した方の9割が地域ルールの導入に賛成している。今回の回答者全数で見ても、7割程度の方が賛成する結果となった。

賛成する理由として、ルールがあることや見守りがいることによるメリットを感じるといったものや、外で遊ぶようになる、遊び場が少ないことの解消につながる、というものが多かった。

【課題】

「環境が異なることで対応も異なる」とルールの柔軟性を求める声も多いことから、どこまでの範囲を共通ルールで定め、どこまでの範囲を地域ルールとして許容するのか、検討を進めていく必要がある。

賛成理由

「地域ルール」導入の賛成理由について、自由に記述してもらったところ、127人から延べ140件の回答を得たので、一部抜粋して掲載する。

ルールを決める、見守りがいるなどのメリットから（37件）

- ・みんなの公園なので、幅広い層の人が使えるように、きちんとしたルールがある、時間限定の地域ルールはとても良いと思ったからです。
- ・明確なルールがあると親も子どもに指導しやすいから。
- ・万が一の受傷事故などが発生した場合、的確且つ迅速な判断を行える大人がいれば「地域ルール」の有用性が発揮されるかと考えたため。

外で遊ぶようになる、遊び場が少ないことの解消となるから（24件）

- ・とても良いと思います。今どきの子どもたちはゲームなどをやり、外で遊ばなくなりました。地域ルールの遊びで、外で遊べると良いですね。
- ・通常の公園では可能であるボール遊びが限られているので、こうしたルールを作り、子どもの遊びの場を広げるとはとても良いことであると思うため。
- ・公園でゲームをしている子どもたちをよく見かけます。子どもは子どもらしく体をつかって外でおもいっきり遊んでほしい。そのためにもルールの導入を期待します。

環境が異なることで対応も異なるから（17件）

- ・それぞれの地域によって、公園の広さ、公園施設、周辺環境などが異なるため（子ども達に少しでもスポーツの場を提供できる）。
- ・公園にも広さや周辺環境に違いがあるので、ルールにも柔軟性が必要だと思う。
- ・全体ルールは範囲がおおまかでその内容がその地域ごとにあっていないことも多々ありますので、独自にルール作りは必要です。規則、規則と嫌な考えもありますが、ある程度は規則を作らないと好き勝手し放題なので絶対必要です。

健康増進や体力増強に繋がるから（9件）

- ・児童の体力向上など、身体を動かす事で得るものは大きいと思うので、ぜひ必要だと思っています。
- ・ボール遊びは子どもたちの発達にも良いと思うので、できるだけ遊ばせてあげたい。

健全育成、ルールを覚えることに繋がるから（9件）

- ・外での遊びをする事で仲間意識やルールなどを知り、家でのゲームを少しでも少なくする。
- ・大人であれ子どもであれ、場所や時間や環境状況によってルールがあるのは当然で、人権尊重・自由・公序良俗などの視点から不可欠なものです。子どものうちから、相手や周囲への配慮の大切さを経験から学ばせていくことが重要です。

全面禁止反対、禁止事項を減らしたいから（7件）

- ・基本的には、禁止事項をなくす方に賛成なので、地域ルールは必要ないと考えていますが、禁止事項がなくならないのであれば、なるべく臨機応変にできることが増やせる方法を導入してほしいと思うから。
- ・すべて禁止にしてしまうとボール遊びできるところがなくなって公園以外の所で遊んだりしたら余計に危ないから。

地域住民同士の交流にもなるから（6件）

- ・可能な限り子どもは外で遊ぶべきと思う。見守りにより地域のコミュニケーションがはかれる。
- ・地域ルールの導入に従い、地域住民間の交流も図れると思います。

より自由に、活発的になるから（6件）

- ・原則として他人の迷惑にならなければ自由に使えるようにした方がよいと考えている。その一環です。
- ・公園が、なるべく自由な場所であってほしいから。

子どもの交流になるから（4件）

より安全になるから（3件）

公園を有効利用した方がよいから（3件）

周知をした方がよいから（3件）

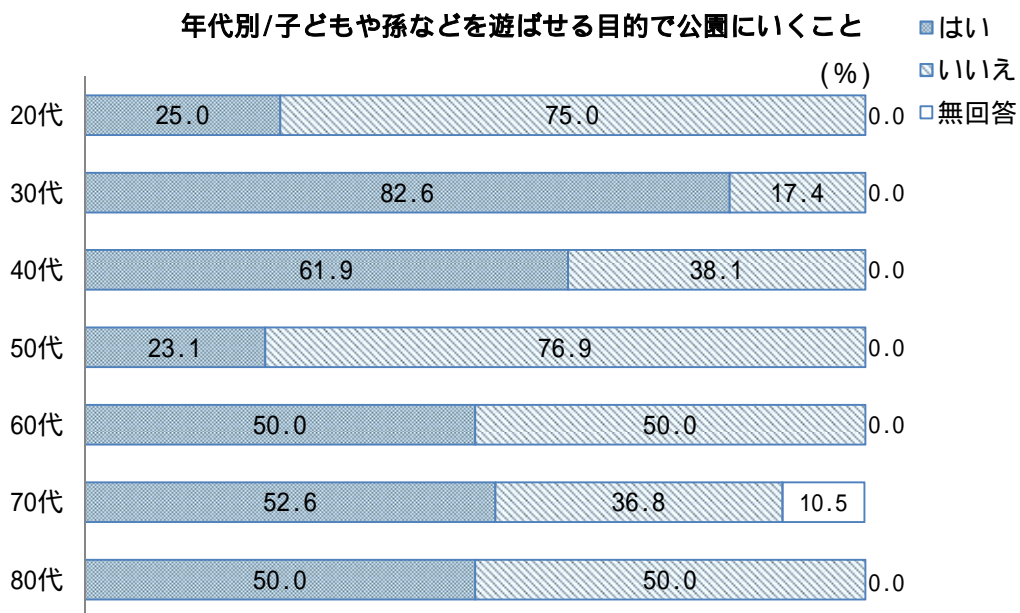
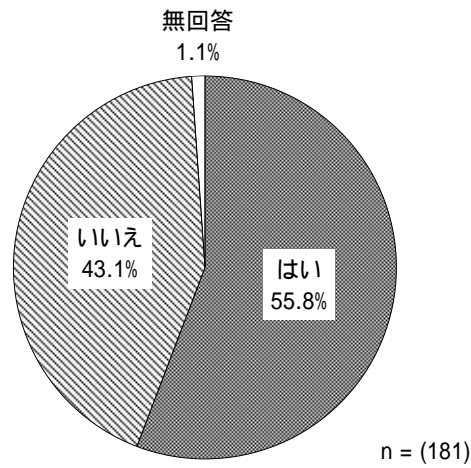
その他（12件）

- ・子どもが安全に遊べる環境を作るのが大人の役目だから。
- ・ルールがあっても守らない人間（大人も子どもも）が多いので、せめてルール（規則）を設定することで、やめさせる「口実」ができるため。

(16) 子どもや孫を公園で遊ばせることがあるか

問6 お子さんやお孫さんなどを遊ばせる目的で公園に行くことはありますか。

(は1つだけ)



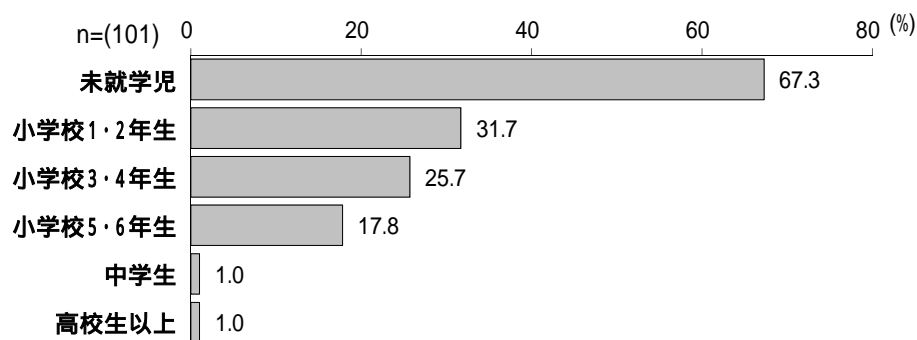
「はい」(55.8%)が5割台半ばとなっている。

(17) 一緒に公園に行く子どもの学年

問6で「1. はい」とお答えの方に

問6-1 一緒に公園に行くお子さんやお孫さんなどの学年をお教えてください。

(はあてはまるものすべて)



「未就学児」(67.3%)が6割台で最も高く、「小学校1・2年生」(31.7%)が3割台、「小学校3・4年生」(25.7%)が2割台となっている。

【現状】

子どもや孫などを遊ばせる目的で公園に行く方は、全体の約半数程度であった。年齢別で見ると子育て世代でもある30代が8割と最も多く、うち未就学児を連れての利用が多くを占めていた。

【課題】

未就学児の多くは保護者同伴で利用するものの、小学生以上は年齢が上がるほど保護者の同伴率が低くなっている。容認できるボール遊びの種類と学年の結果(P25・問5-2参照)を踏まえると、小学生が保護者と遊ぶ場合と小学生同士で遊ぶ場合では、容認されるボール遊びが大きく変わってくるので、小学生のボール遊びをどこまで許容できるかが、ルール作りの課題となる。

(18) 自由意見

問7 区立公園でのボール遊びについて、ご意見などありましたらご自由にお書きください。

区立公園でのボール遊びについて、自由に記述してもらったところ、134人から延べ172件の回答を得たので、一部抜粋して掲載する。

ルールを決める、指導する(30件)

- ・危なくないように配慮した上で、ルールを決めることは当然必要と思いますが、小学生以下の子どもが公園で遊ぶ機会を出来るだけ与えてあげることは住み良い町を目指すことにつながると思います。
- ・ルールとマナーをはっきりしてもらえば、ボール遊びは賛成です。遊び場が少なくなって子どもがかわいそうです。
- ・成長期のボール遊びは非常に重要なことなので、子どもたちには思う存分遊んでもらいたいという気持ちがある。そうはいても、住宅地の中にある狭い公園などでは、器物破損や事故に繋がる可能性も高くなってくるので、ルールをつくることによって限度を明確にしておく必要があると思う。

施設・設備の強化(16件)

- ・子ども達は、公園だとどこでもボールで遊ぼうとします。安全のためにも公園には必ずフェンスを付けてほしい。平野住区センターの館庭ではよくボール遊びをしているのを見かけるが、フェンスから道路の方に出ているようなので、もっと高いフェンスにした方がいいと思う(本当に危険)。小学生は1年から6年だと体格に差があるので、ひとまとめにできないと思います。
- ・ボールにぶつかりケガをする場合はダメ。公園外の道路にボールが出ないようにフェンスなどを備えるべき。

大人の同行、見守り(15件)

- ・ボール遊びは、大人の同行は必ず必要だと思います。中学生あるいは小学校高学年の子は、たいてい何人が友達同士で公園に来ています。一人だと危険な遊びはしないわりに、何人も一緒に集まると危険だなと思う遊びをしていることがあります。注意するのはちょっと恐いです。
- ・我々が育った時代と違って、なかなか外で遊ぶ習慣やその環境が整っていないのが現状と思われます。「少しでも環境整備をしてあげる」すなわち「できるだけ自由に使わせてあげる」事を前提に考えて規則を作成し、保護者の管理の下であればある程度は自由に使用させる様にしたら良いと思います。

場所（エリア）・時間帯の指定、限定（14件）

- ・区立公園は誰もが利用できるところゆえ、危なくない範囲ならボール遊びも場所を指定して行なうのがいい。
- ・ボール遊びができるスペースを作る、もしくは時間帯を決めるなど。

良いこと（13件）

- ・全面的な許可を望みます。
- ・子どもたちが外で遊ぶための選択肢が増えれば、外で遊ぶ機会が増えると考えるので、できるだけ容認してあげてほしい。

人を思いやる気持ち、マナー向上へ（11件）

- ・未就学児が親と一緒にいる場合は良いが、それ以上の子たちで、回りを気にせず専有してやっているのは困る。
- ・皆が使う公園なので一定のルールに従わないといけません。球技はそこそこの広さがいりますのでプレーしている人たちのマナーが必要になります。

種目・対象を明確に（9件）

- ・ボール遊びの範囲について、判断の基準がわかりにくく、ボールを使うのはダメと思っている人もいると思うので、年配者でも分かるような看板を出してほしいです。
- ・冒頭に「すべてのボール遊びを禁止しているわけではなく」と記載がありますが、公園の看板には禁止行為として「ボール遊び」と書かれ、小さな子どもがボールで遊んでいるイラストに×印がついています。「危険な球技」の文言はなく、また、「危険な」というのは主観的なものなので具体的にどの球技がダメなのか明記されていなければわかりません。公園のサイズや周辺環境によってそのルールが変わるのであれば、それぞれ適した案内板を設けるべきです。

健康増進・運動能力向上のために（8件）

- ・東京には空地がないので、ボール遊びをやらせてあげたいです。現代の子どもさんは、運動不足です。
- ・最近は公園が中学生や高校生の集合場所となり、特に夜間は危険です。公園とは本来、スポーツの交流の場であり、また、遊びからくる運動能力向上の大切な場であるので、大人が治安なども含めて改めて考えていくべきだと思います。

うるさい等から禁止にしてほしい（7件）

- ・原則は禁止としたい（個人的に）。特に、危険な遊びにつながる事が心配。
- ・特に、夜（又は朝、早い時間帯）などは、ボールの打ちつける音（地面をうつ音）などがとてもひびくので、やめてほしいです。

ルールを覚える、勉強するいい機会（6件）

- ・競技としてのボール遊びをしようとするのが、危険を招くような気がします。集中してしまうのではなく、「楽しむ」「親睦を深める」「ボール遊びをしながら話をする」「同じ公園で遊んでいる兄弟姉妹、乳幼児に気を配る」「注意して見守る」など、ボール遊びを行いつつ、安全に気を配ると言う態度を養う機会を与えるべきではないでしょうか。
- ・ルールを幼稚園、保育園、学校などで教えたりして、楽しく遊べたらいいなあと思います。

不安がある（6件）

- ・たまに上の年齢の子がキャッチボールをしているのを見かけますが、結構強い力なので誤って子どもにあたった時の事を想像すると不安になります。
- ・50年前の小学生と今の小学生の体格の差は大きく、小学校高学年は、力が強すぎる。自由に遊んでもらいたいのですが、危険度が非常に高まるので安心できません。

狭さ、広さ（6件）

- ・区立公園は、数はあるが面積の少ないものが多い。私の家の近くでは青井ふれあい公園、一ツ家第1公園、一ツ家中央公園はまずまずボール遊びができる広さを確保している。地域ルール導入は広さを第1に慎重にすべきである。
- ・一定数のボール遊びが出来る公園を整備し、他の公園はボール遊びを禁止としたら良いと思われる。面積の広い公園でないと、ボール遊び以外の目的で公園に来ている人の迷惑になる。

周知（5件）

公園以外の利用を（4件）

その他（22件）

- ・「好きに遊んで良い。ただし近隣や他の利用者に迷惑をかけるな」「問題発生時は当事者間で解決のこと。区は関与しない」が良い。迷惑するなら本人に直接苦情を言えば良いし、反論があれば言い返せば良い。区の窓口に向かって「ルール違反を何とかしろ」と言うのは、そもそも筋違い。それを恐れて区がルールを細分化し続けるのもどうかしている。まるで生徒手帳のよう。区はハードを提供するだけ、という姿勢に転換すべき。海外に長く暮らしていた感覚からは、現状を全くもって理解できない。
- ・公園でボール遊びをしてはいけないのに、なぜ、お年寄りのゲートボールは良いのか分かりません。同じボール（大小はあるが）なのにです。現代の子どもは遊び場所が少なくなっています。高齢者ばかり優位してはいけません。「子どもは外で遊ばせるもの」と考えてはどうでしょう。

第3章 調査結果の分析及び所管意見

【区に求める職員について】

設問体系と回答の概要

区に求める職員

P40～

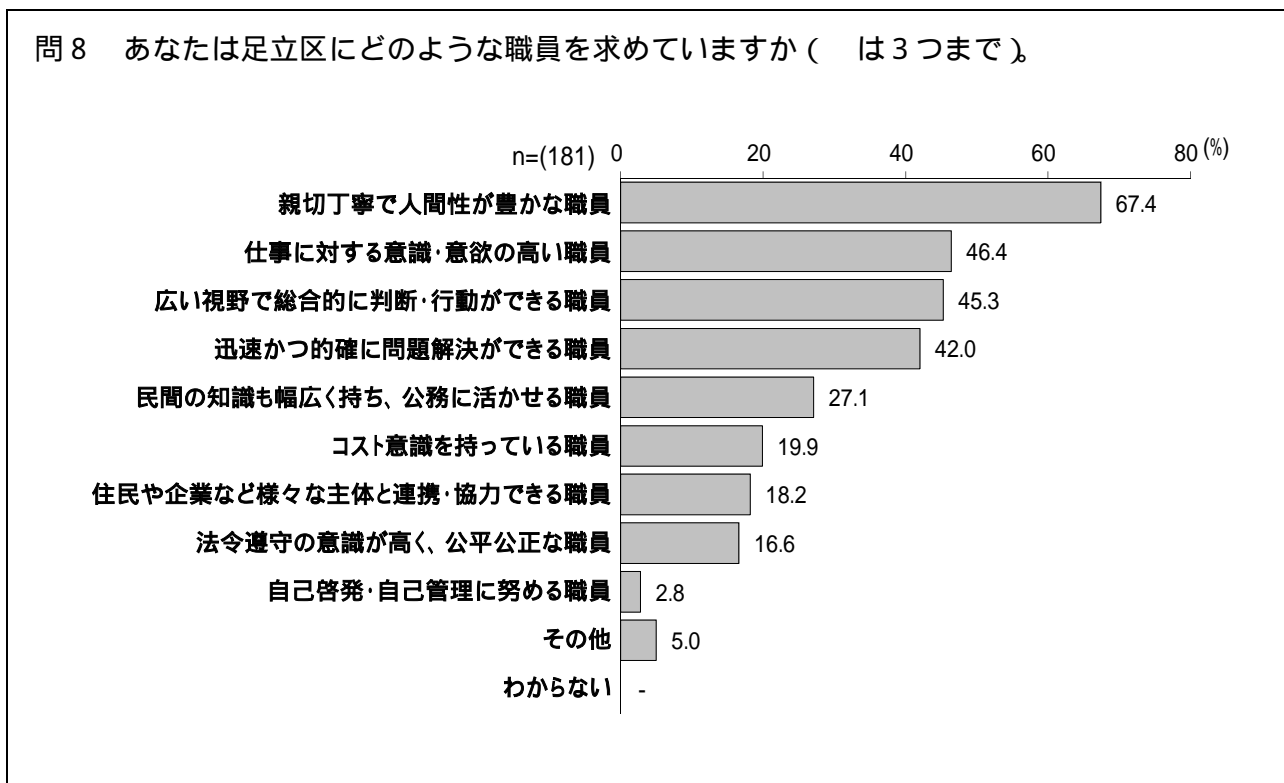
(1) 求められる区職員像・・・P40

- ・親切丁寧で人間性が豊かな職員 (67.4%)
- ・仕事に対する意識・意欲の高い職員 (46.4%)
- ・広い視野で総合的に判断・行動ができる職員 (45.3%)
- ・迅速かつ的確に問題解決ができる職員 (42.0%)

(2) 区職員が備えるべき能力・資質・・・P41

- ・実行力 (50.3%)
- ・コスト意識 (48.1%)
- ・柔軟性 (42.5%)
- ・責任感 (40.9%)

(1) 求められる区職員像



「親切丁寧で人間性が豊かな職員」(67.4%)が6割台で最も高く、「仕事に対する意識・意欲の高い職員」(46.4%)、「広い視野で総合的に判断・行動ができる職員」(45.3%)、「迅速かつ的確に問題解決ができる職員」(42.0%)が4割台で続いている。

【現状】

平成17年度の調査結果との比較では、ともに「親切丁寧で人間性が豊かな職員」が最も多い。上位5項目は、順位に違いはあるものの、同じ項目である。

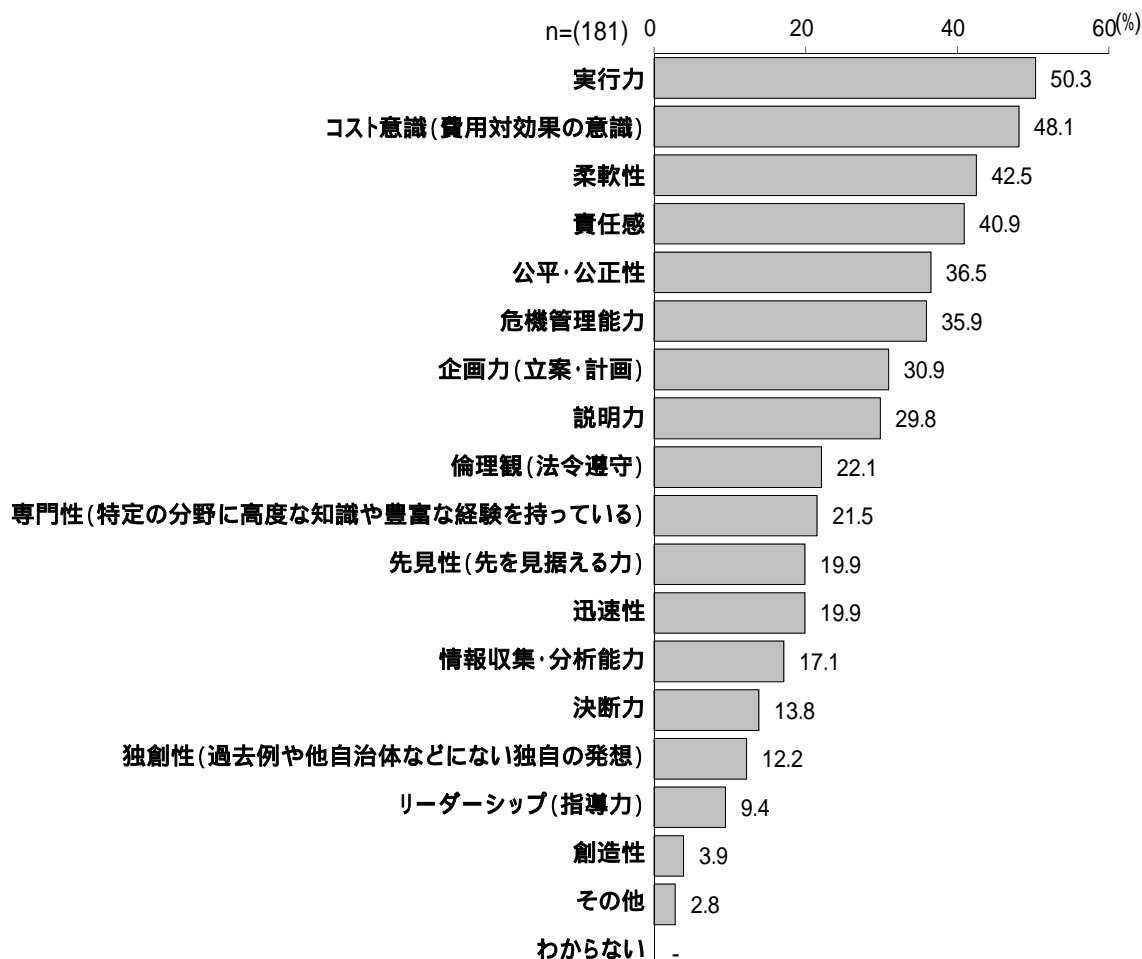
平成28年度			平成17年度		
1	親切丁寧で人間性が豊かな職員	67.4%	1	親切丁寧で人間性が豊かな職員	65.9%
2	仕事に対する意識・意欲の高い職員	46.4%	2	迅速かつ的確に問題解決ができる職員	62.0%
3	広い視野で総合的に判断・行動ができる職員	45.3%	3	広い視野で総合的に判断・行動ができる職員	52.0%
4	迅速かつ的確に問題解決ができる職員	42.0%	4	仕事に対する意識・意欲の高い職員	48.0%
5	民間の知識も幅広く持ち、公務に活かせる職員	27.1%	5	民間の知識も幅広く持ち、公務に活かせる職員	18.4%

【課題】

区職員には、親切丁寧な接客が必要であり、区民の皆様一人ひとりのニーズに合った対応の工夫が必要である。

(2) 区職員が備えるべき能力・資質

問9 あなたは足立区の職員に対して、どのような能力・資質を備えるべきと考えますか。
(は5つまで)



「実行力」(50.3%)、「コスト意識(費用対効果の意識)」(48.1%)が5割前後と高く、「柔軟性」(42.5%)、「責任感」(40.9%)が4割強で続いている。

【現状】

平成17年度の調査結果との比較では、4位“責任感(40.9%)”、5位“公平・公正性(36.5%)”が新たに上位5位にランクインした。平成17年度の1位“説明力”は8位となり、2位“迅速性”は12位となった。

先を見据える力や今までに無い発想やアイデアを生み出す力の選択肢は、11位“先見性”(19.9%)、15位“独創性(12.2%)”、17位“創造性”(3.9%)と回答率は低い。

平成28年度		平成17年度	
1	実行力 50.3%	1	説明力 52.0%
2	コスト意識 48.1%	2	迅速性 51.4%
3	柔軟性 42.5%	3	実行力 50.8%
4	責任感 40.9%	4	柔軟性 47.5%
5	公平・公正性 36.5%	5	コスト意識 39.7%

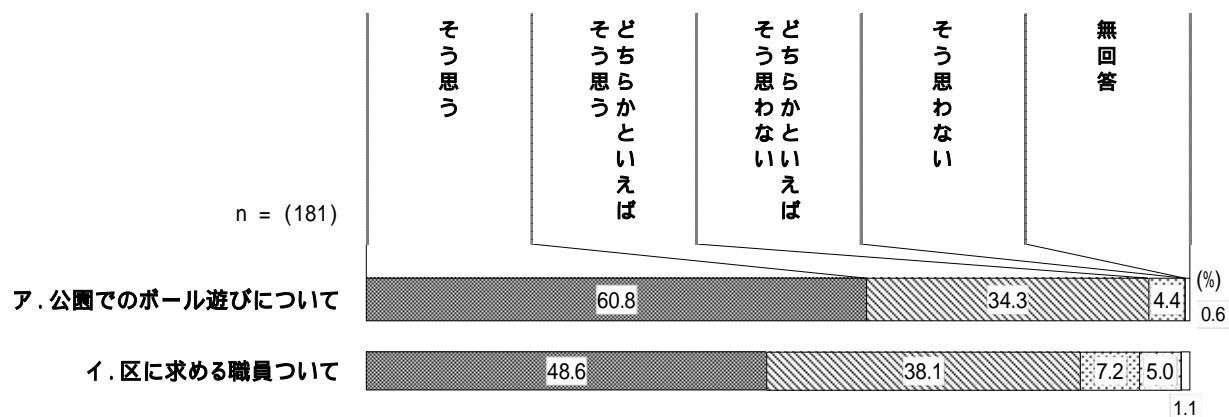
【課題】

区職員には、“実行力”が求められるとともに、費用対効果を意識した業務改善等の工夫が必要である。

“公平・公正性”が求められる一方で、“柔軟性”も求められており、臨機応変な対応を行うためには、幅広い知識を習得することが不可欠である。

アンケートの有効度

問10 今回のアンケートは、区民のニーズや意識を把握するうえで有効な内容だと思いますか。



公園でのボール遊びについては、「そう思う」(60.8%)と「どちらかといえばそう思う」(34.3%)を合わせた《思う》(95.1%)という評価は9割台半ばとなっている。

区に求める職員については、「そう思う」(48.6%)と「どちらかといえばそう思う」(38.1%)を合わせた《思う》(86.7%)という評価は8割台半ばとなっている。

平成28年度 第1回 区政モニターアンケート

《 公園でのボール遊びについて / 区に求める職員について 》

《 公園でのボール遊びについて 》

公園でのボール遊びは、子ども達の心身の成長や仲間づくり、コミュニティの形成に大きな役割を果たしています。一方で、ボールがそれて転がったり、飛んで行ったりすることで、他の公園利用者とのトラブルや器物の破損といった問題も発生しています。

区では、こうした現状を改善するため、公園でのボール遊びについて、種目や遊び方、注意点などを分かりやすく具体的に例示する「ボール遊びのガイドライン」を策定する予定です。

ガイドラインには、基本のルールに加えて、公園の大きさや地域のみなさまのご協力など、一定の条件が整った場合にルールを少し緩和する「地域ルール」の導入も視野に入れています。

多くの方に気持ちよく公園を利用していただけるよう、このアンケートに寄せられたご意見をガイドラインに反映させたいと考えています。

担当所属：パークイノベーション担当課

《 区に求める職員について 》

人口構造の変化、まちを構成する交通網の充実や社会基盤の整備、行政と住民のみなさまとの関わり方の変化など、さまざまな環境変化をとらえ、今後も足立区が、魅力あるまちとして発展していけるよう、区では基本構想・基本計画の策定を進めています。

このことに合わせて、区では「足立区人材育成基本方針」を改定し、変化の速い時代に即応できる職員を育成してまいります。

方針を定めるにあたっては、職員がさらに磨き、身に付けていくべき能力などを明らかにし、研修などに力を入れていきたいと考えています。

そこで、区政モニターのみなさまに、求める職員の姿や職員が身につけておくべき能力・資質についておうかがいしたいと思います。

約10年前にも、この区政モニター制度でおうかがいした内容です。この10年の間で、職員に求められるものが変化してきているのかを概ね確認することも可能となります。

ご回答いただいた内容は、統計的に集計し、基本方針を策定する際の基礎データとさせていただきます。

職員が、気を引きしめて担当業務に臨むよう、この結果を活かしたいと考えています。

担当所属：人材育成課

ぜひアンケートにご協力をお願いいたします。

はじめに、公園でのボール遊びについておうかがいいたします

問1 区立公園では、すべてのボール遊びを禁止しているのではなく、危険な球技を禁止しています。そのことを知っていますか（は1つだけ） n=181

1 . 知っている 46.4%	2 . 知らない 53.6%	問1-2に進む
-----------------	----------------	---------

（問1で「1 . 知っている」とお答えの方に）

問1 - 1 どこでお知りになりましたか（はあてはまるものすべて） n=84

1 . 区のホームページ	-	3 . 知人から聞いた	7.1
2 . 公園内の看板	92.9%	4 . その他（	2.4
		無回答	1.2

（問1で「2 . 知らない」とお答えの方に）

問1 - 2 あなたにとって一番効果的と思われる周知の方法はどれだと思いますか。

（は1つだけ） n=97

1 . 区のホームページ	1.0%	4 . TwitterやFacebookなどのSNS	3.1
2 . 公園内の看板	72.2	5 . その他（	3.1
3 . あだち広報	20.6	6 . わからない	-

危険な球技・・・区立公園では、近隣住宅の破損や利用者の迷惑となるような球技を「危険な球技」として禁止しています。

ここから再び、すべての方におうかがいいたします

問2 区立公園の中には、「少年野球場」や「ボール遊びコーナー」など、ボールが飛びださないように高いフェンスで囲ったスペースを整備した公園があります。このような公園があることを知っていますか（は1つだけ） n=181

1 . 知っている 67.4%	問2 - 1へ進む	2 . 知らない 32.6	問2 - 2に進む
-----------------	-----------	---------------	-----------

（問2で「1 . 知っている」とお答えの方に）

問2 - 1 どこでお知りになりましたか（はあてはまるものすべて） n=122

1 . 区のホームページ	-	3 . 知人から聞いた	4.9
2 . 現地で知った	96.7%	4 . その他（	3.3

次は問3に進んでください。

(問2で「2.知らない」とお答えの方に)

問2-2 あなたにとって一番効果的と思われる周知の方法はどれだと思いますか。

(は1つだけ) n=59

1. 区のホームページ	10.2%	4. TwitterやFacebookなどのSNS	1.7
2. 公園内の看板	44.1	5. その他()	1.7
3. あだち広報	42.4	6. わからない	-

次は問4に進んでください。

(問2で「1.知っている」とお答えの方に)

問3 「少年野球場」や「ボール遊びコーナー」は、原則誰でも利用できることを知っていますか(は1つだけ) n=122

1. 知っている 58.2%	問3-1へ進む	2. 知らない 41.0	問3-2へ進む
		無回答 0.8	

(問3で「1.知っている」とお答えの方に)

問3-1 どこでお知りになりましたか(はあてはまるものすべて) n=71

1. 区のホームページ	-	3. 知人から聞いた	7.0
2. 公園内の看板	85.9%	4. その他()	12.7

次は問4に進んでください。

(問3で「2.知らない」とお答えの方に)

問3-2 あなたにとって一番効果的と思われる周知の方法はどれだと思いますか。

(は1つだけ) n=50

1. 区のホームページ	6.0%	4. TwitterやFacebookなどのSNS	-
2. 公園内の看板	52.0	5. その他()	8.0
3. あだち広報	34.0	6. わからない	-

次は問4に進んでください。

ここから再び、すべての方におうかがいいたします

問4・問5では、高いフェンスが無い一般的な公園についてお聞きします。

問4 高いフェンスが無い公園で、子どもや大人がボール遊びを行なう場合、あなたが気になるのはどのようなことですか（は3つまで） n=181

1. 遊ぶ声がうるさい	8.3%
2. ボールが物に当たる音がうるさい	8.8
3. ボールが近隣住宅や道路に飛んでいき、近隣住宅や車などを破損する	59.7
4. 遊んでいる者がボールを追いかけて道路に飛び出し、車や自転車と衝突する	75.7
5. ボールや道具などで公園施設が破損する	4.4
6. ボールや道具などが公園利用者に当たりけがをする	74.0
7. ボールや道具などが当たっても謝らない（逃げてしまう）	13.8
8. 危険な遊び方を注意しても聞かない、反発される	17.7
9. その他（ ）	3.9
10. 特に無い	3.3
11. わからない	-

問5 高いフェンスが無い公園において、区が具体的なルールをつくれれば、ボール遊びを容認しても良いと思いますか（は1つだけ） n=181

1. はい 79.6%	2. いいえ 20.4	→ 問6に進む
-------------	-------------	---------

（問5で「1. はい」とお答えの方に）

問5 - 1 ボール遊びを行なっても良い時間帯はどれだと思いますか（はそれぞれ1つだけ）

《 開始時間 》 n=144

1. 6時から	9.7%	4. 9時から	50.7
2. 7時から	6.9	5. それ以外	10.4 ()時から
3. 8時から	16.0	6. わからない	6.3

《 終了時間 》 n=144

1. 17時まで	29.2%	4. 夕焼け放送まで	51.4
2. 18時まで	8.3	5. それ以外	3.5 ()時まで
3. 19時まで	6.3	6. わからない	1.4

問5 - 2 次ページの写真 ・ のような公園の広場では、どのようなボール遊びなら行なっても良いと思いますか（良いものには、悪いものには×） n=144

【記入例】幼児や小学生による、やわらかいボールでのキャッチボールなら行なっても良いと思った場合

		保護者同伴			小学生	中学生	高校生以上
		幼児	小学生	中学生			
野球	やわらかいボールでのキャッチボール			×		×	×

		保護者同伴			小学生	中学生	高校生以上	無回答
		幼児	小学生	中学生				
野球	やわらかいボールでのキャッチボール	91.7%	85.4	53.5	82.6	46.5	39.6	-
	かためのボールでのキャッチボール	53.5	60.4	34.7	36.1	24.3	23.6	22.2
	プラスチック製のバットの使用	72.2	66.7	35.4	47.2	27.1	20.8	15.3
	やわらかいボールやプラスチック製のバットでのゲーム（試合）	63.9	56.9	27.1	39.6	21.5	17.4	22.2
サッカー	リフティング	80.6	84.0	63.2	77.1	63.2	52.8	4.2
	パス回し	79.9	81.9	48.6	66.0	43.8	36.8	3.5
	ドリブル	77.1	76.4	47.9	58.3	41.7	34.0	6.3
	シュート、ゲーム（試合）	50.0	50.7	24.3	32.6	13.9	11.8	32.6
バスケ・バレー	パス・トス回し	66.7	74.3	50.7	57.6	45.1	31.9	12.5
その他	バドミントン	75.7	82.6	65.3	77.8	66.7	54.9	5.6
	テニス	45.8	47.2	27.1	29.2	20.8	16.7	38.2
	ドッジボール	67.4	68.8	37.5	54.2	26.4	18.1	17.4
	キックベースボール	55.6	56.9	27.1	38.2	16.7	12.5	28.5

やわらかいボール・・・(例)ゴムボール、軟式テニスボールなどのクッション性のあるボール
 かためのボール・・・(例)軟式野球ボール、硬式テニスボールなどの少し硬さのあるボール
 キックベースボール・・・サッカーボールほどの大きさのボールを蹴って行う野球のような遊びやスポーツ

【写真】



【写真】



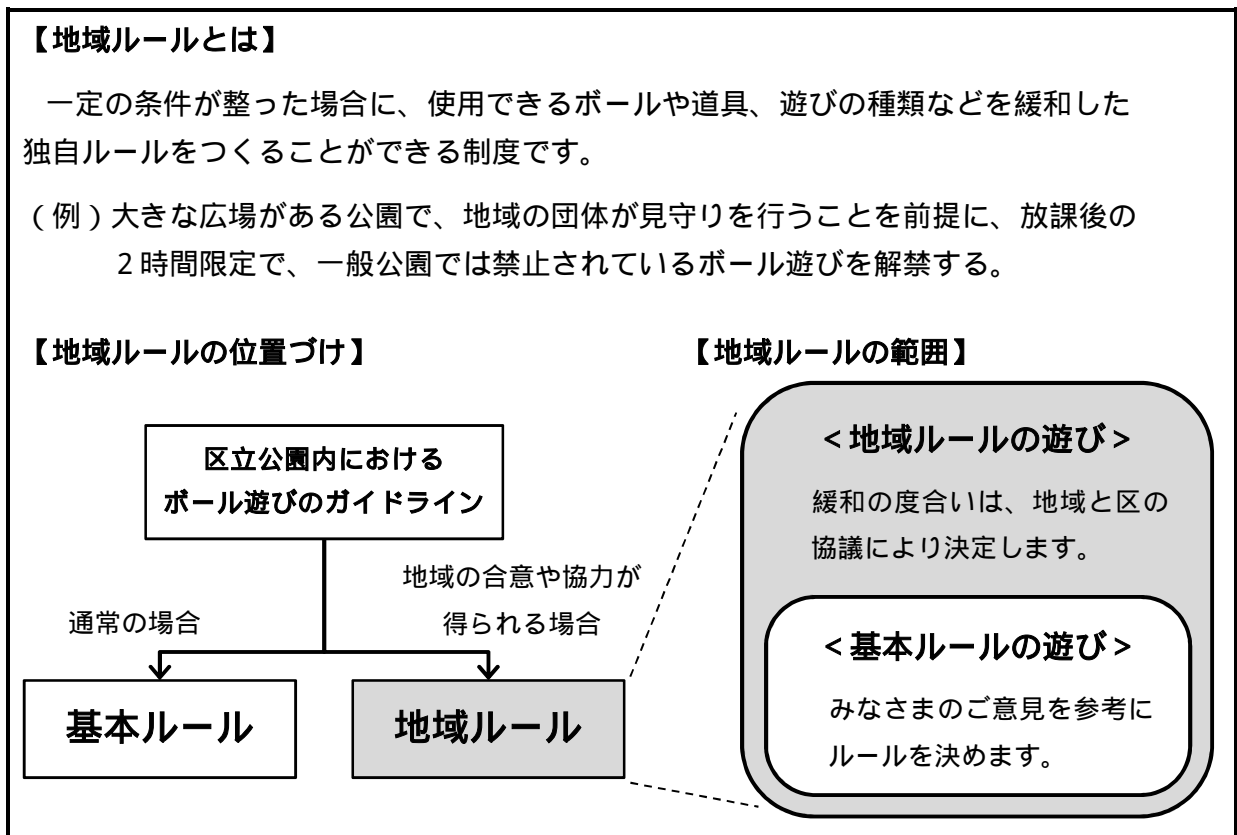
写真 ・ の公園には、ゲートボールができる程度の大きさ（20m×25m）の広場があります。

問5 - 3 問5 - 2でお答えいただいたもの以外に、公園で遊ばせたいボール遊びがある場合は詳しくお教えてください。 n=144

遊ばせたいボール遊び 遊ばせたい年齢層

() ()

問5 - 4 区では、下記のような「地域ルール」の導入を検討しています。



こうした「地域ルール」の導入についてどう思われますか。またその理由もお教えてください。
(は1つだけ) n=144

1 . 賛成 91.0%

その理由 :

2 . 反対 4.9

その理由 :

無回答 4.2

ここから再び、すべての方におうかがいいたします

問6 お子さんやお孫さんなどを遊ばせる目的で公園に行くことはありますか（ は1つだけ）

n=181

1 . はい 55.8%

2 . いいえ 43.1

→ 問7に進む

無回答 1.1

（問6で「1 . はい」とお答えの方に）

問6 - 1 一緒に公園に行くお子さんやお孫さんなどの学年をお教えてください。

（ はあてはまるものすべて） n=101

1 . 未就学児	67.3%	3 . 小学校3・4年生	25.7	5 . 中学生	1.0
2 . 小学校1・2年生	31.7	4 . 小学校5・6年生	17.8	6 . 高校生以上	1.0

ここから再び、すべての方におうかがいいたします

問7 区立公園でのボール遊びについて、ご意見などありましたら、ご自由にお書きください。

n=181

つづいて、区に求める職員についておうかがいたします

問8 あなたは足立区にどのような職員を求めていますか（ は3つまで）

n=181

1. 仕事に対する意識・意欲の高い職員	46.4%
2. 親切丁寧で人間性が豊かな職員	67.4
3. 広い視野で総合的に判断・行動ができる職員	45.3
4. 迅速かつ的確に問題解決ができる職員	42.0
5. 自己啓発・自己管理に努める職員	2.8
6. 住民や企業など様々な主体と連携・協力できる職員	18.2
7. コスト意識を持っている職員	19.9
8. 民間の知識も幅広く持ち、公務に活かせる職員	27.1
9. 法令遵守の意識が高く、公平公正な職員	16.6
10. その他（)	5.0
11. わからない	-

問9 あなたは足立区の職員に対して、どのような能力・資質を備えるべきと考えますか。

（ は5つまで） n=181

1. 企画力（立案・計画）	30.9%
2. 実行力	50.3
3. 決断力	13.8
4. コスト意識（費用対効果の意識）	48.1
5. 説明力	29.8
6. 危機管理能力	35.9
7. 情報収集・分析能力	17.1
8. リーダーシップ（指導力）	9.4
9. 柔軟性	42.5
10. 先見性（先を見据える力）	19.9
11. 迅速性	19.9
12. 公平・公正性	36.5
13. 創造性	3.9
14. 責任感	40.9
15. 倫理観（法令遵守）	22.1
16. 独創性（過去例や他自治体などない独自の発想）	12.2
17. 専門性（特定の分野に高度な知識や豊富な経験を持っている）	21.5
18. その他（)	2.8
19. わからない	

問 10 今回のアンケートは、区民のニーズや意識を把握するうえで有効な内容だと思いますか。

n=181

	そう思う	どちらか といえば そう思う	どちらか といえば そう思わ ない	そう思わない	無回答
回答例	1	②	3	4 (理由)	
ア．公園での ボール遊び について	60.8%	34.3	4.4	- 理由	0.6
イ．区に求める 職員ついて	48.6	38.1	7.2	5.0 理由	1.1

ありがとうございました

